

- 1) テーマ：「地域の方と山登り～八木町の歴史を知ろう!!」
 2) カテゴリー：連携
 3) 学校概要：①学校名：京都中部総合医療センター看護専門学校
 ②所在地：京都府南丹市八木町南広瀬上野3番地1
 ③課程名：3年課程 1学年 40名 就業年限 3年



【ねらい】

本校は「地域で暮らす人々の生活や文化、価値を理解し慈しむ豊かな感性を持ち、常に誠実に対象に寄り添い信頼される」を教育目標とし様々な地域交流をおこなっている。

学生達は核家族が多く高齢者と接する機会が減少し「地域で暮らす高齢者」というイメージができにくいことや他府県や地元以外からの入学生も多く地域の歴史や特産物、観光地などを知らない学生が大半である。このような学生の状況をふまえて入学して間もない4月に地域の方から八木城の歴史プレゼンテーションを受け、地域の方と共に八木城登山、地域散策をおこなっている。地域の良さや歴史を知ること、地域で暮らす高齢者とコミュニケーションをとりながら日々の暮らしや価値観を知り「地域と人に興味関心を寄せる」第一歩となることを期待している。この体験は地域・在宅看護論、老年看護学、基礎看護学につなげている。

★スケジュール

時間	内容
10:00～10:30	春日神社前集合
10:30～11:30	八木城登山
11:30～13:00	下山して昼食 春日神社
13:00～13:30	春日神社 宮司さんのお話
13:30～15:30	龍興寺・東雲寺めぐり 八木駅解散



学生の声

- 頂上で見た景色はとても綺麗でまた来たいと思った。登山のことを話題にして地域の方と話をしたい。
- 自然が多くてのどかな町で地域の方が優しくもっと好きになりました。もっとこの町を知りたい。
- 見渡す限り田んぼ、畑だけどそれも八木の魅力だと感じた。田舎だからこそ京都中部総合医療センターが大きく見え地域の宝だと感じた。看護師になって働きたい。
- 神社に地域の花が植えられていました。今日見て経験できたこととても嬉しい気持ちです。
- 地域のことや色々な話をしてもらいこのような優しい方を看護させていただくことを嬉しく思った
- クラスのみんなども楽しく登山ができて仲が深まりました。



地域の方の声

- 「元気をもらった！」
 「今日は楽しかった！」
 「交流会すごく楽しみにしてるよ」



教員も一緒に登山！
 「楽しい～」

テーマ

「地域の一員としての看護専門学校」

カテゴリー：④連携（地域）

学校概要

学校名：京都中部総合医療センター看護専門

所在地：京都府南丹市八木町南広瀬上野 3 番地 1

課程名：3 年課程

1 学年定員数：40 名

就業年限：3 年



学校理念

幅広い看護実践ができる専門的知識・技術で
人々の健康のために貢献できる人材を育成

◎ 地域のためにできること

当校は京都府南丹医療圏の地域の住民の生命健康を守る最終拠点病院を設置母体とする看護専門学校である。地域の一員として地域の方々との交流だけに留まらず、もっと積極的にできることを模索し続けている。

◎ 地域の人材は地域で

当校ではありがたい事に入学時から卒業まで行われる看護実習のほとんどを、『地域の人材は地域で育てる』という理解のもと地域の施設でお世話になっており、小児看護学実習では複数の保育園、幼稚園、こども園で実習をさせていただいている。施設を訪問した際に、『子どもの救急蘇生法研修』を保育園児の昼寝時間に合わせて、園のスタッフ全員が受講できるように複数回研修会を開催してくれるようなシステムがあれば・・・との悩みを聞いた。

◎ 専門性を発揮した教員の校外活動

看護専門学校にあるシミュレーターを活用し、教員が保育園に出向き講師となり保育園・幼稚園スタッフを対象に子どもの救急蘇生法研修の開催を試みて 2 年目となる。



◎ 今後の課題

私たち看護専門学校の特性を地域のために発揮がしたい！このような活動を続ける事で、学校が地域に根を張って地域との互助が成立し地域力を高めることができる。今後も新たな看護学校、教員の活動を模索して行きたい。